

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	扇町公園
施設所管課・担当	建設局公園緑化部調整課公園活性化担当
条例上の設置目的	市民の健康の増進と文化的な都市生活の確保を目的とする。
業務の概要	扇町公園の管理運営・維持管理に関する業務（利用案内・受付、要望・苦情対応、園内施設管理、関係機関との各種連絡調整など）・魅力向上事業に関する業務
成果指標	利用者満足度
数値目標	85%以上
指定管理者名	扇町公園スマイルパートナーズ 【構成員】 大和リース株式会社 関西テレビ放送株式会社 スポーツクラブNAS株式会社
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和25年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者満足度
数値目標	85%以上
年度実績	96.6%
達成率	113.6%

利用状況

利用状況	—
	—
当年度	—
前年度	—
前年度比(差)	—

令和7年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	16,362,827	16,492,548	▲ 488,558	イベント開催件数が増加したため。
	計画	16,851,385	15,180,380		
利用料金収入	実績	506,555	156,374	276,555	
	計画	230,000	250,000		
その他収入 （自主事業収入等）	実績	115,989,382	97,326,155	55,013,001	イベント開催件数やカフェ等の利用が増加したため。
	計画	60,976,381	60,976,381		
合計	実績	132,858,764	113,975,077	54,800,998	
	計画	78,057,766	76,406,761		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	55,647,509	38,192,712	7,327,509	管理運営体制の変更やイベント開催件数が増加したため。
	計画	48,320,000	15,400,000		
物件費	実績	54,700,859	46,567,961	971,279	
	計画	53,729,580	22,640,000		
その他事業費 （自主事業支出等）	実績	84,583,372	69,844,618	23,606,991	イベント開催件数やカフェ等の利用が増加したため。
	計画	60,976,381	60,976,381		
合計	実績	194,931,740	154,605,291	31,905,779	
	計画	163,025,961	99,016,381		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	113.6%	A	多様なイベント開催により、高満足度に繋がっていた。

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
	B	概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。

令和7年度 指定管理者年度評価シート

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・ボランティアと連携し、在来タンボポの保全・増殖に取り組むことで生物多様性の保全及び来園者の自然への関心向上に寄与していた。 ・万博会場の屋上緑化と同じ、ネモフィラ、アグロステンマ、ムラサキハナナなどの多彩な樹種を植栽し、彩り豊かな景観を創出することで新たな扇町公園の魅力として来園者の満足度向上を図っていた。 ・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
事業計画の実施状況	B	・前年度に引き続き、定期開催イベントとして「扇町マルシェ」を13回開催し、公園の賑わいを創出していた。 ・来園記念として利用できるスタンプの導入や大学との共同研究を実施することで現状把握と課題抽出を行い、扇町公園の利用実態の把握に取り組んでいた。 ・令和6年度に新たに整備した魅力向上施設において、運営計画書を遵守していない事例が見受けられた。また、魅力向上事業として開催したイベントにおいて、イベント終了後の清掃やごみ処理など原状回復が徹底されていない事例が見受けられた。 ・一部管理運営状況について求める水準に満たなかったものの、概ね本市が求める水準どおりであったため、総合的に勘案し「B」とした。
施設の有効利用	A	・プラットフォーム企画である季節開催の「扇町公園サクスデイ」や「みどりのサタDAY in 扇町公園」等を実施し、公園の魅力向上と地域連携を図り、活性化に取り組んでいた。 ・「扇町サクスデイ」やSNSでパークセンター前のメイン園路の愛称を募集し、プラットフォーム会議にて愛称の決定を行い、公園への愛着や地域との一体感を醸成する取り組みを行っていた。 ・商店街と大阪天満宮が主催する「天神・天満阿波踊り」に協賛し、イベントの賑い、商店街の活性化に寄与していた。またスピンオフ企画として「てんあわ夏祭り」を扇町公園で開催し、さらなる地域連携を図っていた。 ・隣接施設である扇町スクエアと連携して公園と一体的にイベントを開催することで、周辺施設利用者の行動範囲を公園へ拡大する取り組みの実施により、新たな来園機会の創出や公園の賑わい向上を図っていた。 ・本市が求める水準以上の効果が得られたため、「A」とした。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・園内にバイオネストを設置し、清掃・剪定等の維持管理作業において発生する枝や落ち葉を堆肥化するとともに、来園者にも環境保護対策の実例として看板を設置し、紹介していた。 ・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。

令和7年度 指定管理者年度評価シート

4-2 魅力向上事業の達成状況

・ハード事業として、パークセンター、人工芝広場、水遊び・憩いエリア、カフェレストランを整備し、噴水ショーの開催やピクニックセットのレンタル等、来園者にとって魅力的なサービスの提供を行っていた。 ・夏季の区民カーニバル開催時には北区役所および地域団体と連携し、パークセンター会議室を休憩スペースとして開放するなど熱中症対策を行っていた。 ・扇町プール周辺に駐輪場を整備し、不正駐輪の解消に努め、自転車整理業務を就労支援の一貫として、生活困窮者への就労支援や生活支援を行うNPO法人に委託することで社会的課題解決を支援していた。 ・ソフト事業として、定期開催であるマルシェイベント、フードフェスタ（アジアングルメフェス、食いしんぼう祭）、こどものあそび場イベント、防災マルシェ、採蜜の体験会（鶴見緑地の指定管理者と連携）等、多岐にわたるイベントを実施し、公園に賑いを創出した。単なる食イベントだけでなく、ランタンフェスタや出張動物園（わくわくいきものワールド）等、今までになかった公園の楽しみ方を来園者に提供していた。 ・夜間利用価値の向上と、新たな公園利用ニーズの創出を目的としたライトアップ事業の実施や周辺施設である扇町スクエアと連携して公園と一体的にイベントを実施することで、周辺施設利用者の行動範囲を公園へ拡大する取り組みの実施により、新たな来園機会の創出や公園の賑わい向上を図っていた。

5 利用者ニーズ・満足度等

イベント開催時にアンケート調査を実施し、176名から回答を得た。「公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか」という問いに対し、回答者の63.1%が「満足」、33.5%が「やや満足」と回答し、合計96.6%が公園の管理運営に満足しているという結果を得ていた。
--

6 外部専門家意見

・スタンプの導入や花壇管理など扇町公園の管理運営について工夫しており、評価できる。 ・地域との連携が充実しており、公園と地域の活性化に寄与する取り組みがなされており、評価できる。 ・イベント実施後の清掃などは大変で課題だと認識はしているが、引き続き徹底して実施されたい。 ・収支や成果実績などの数値に関しては、計画との比較に加えて前年度との比較も合わせて検証されたい。 ・猛暑により計画していたイベントなどが実施できないのであれば、時期をずらすなど猛暑を見込んだ計画を立て、事業実施できる方法を検討されたい。 ・ナイトイベントについては、周辺住民への配慮や暗い時間帯なので安全管理に気を付けて実施されたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	・本市が求める水準以上の効果が得られたため、「A」とした。
市費の縮減	B	・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
管理運営の履行状況	B	・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	・概ね本市が求める水準どおりであったため、「B」とした。